

令和                      年度（令和                      年分）収支内訳書

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

収 入 金 額（１）		円	報酬の支払調書の支払金額を記入してください
必 要 経 費	減 価 償 却 費	円	業務用自動車，備品等の減価償却費
	租 税 公 課	円	業務用自動車等の自動車税，印紙代等
	旅 費 交 通 費	円	電車賃，バス代，タクシー代等
	通 信 費	円	業務用の電話代，郵便料金等
	接 待 交 際 費	円	顧客を接待するための飲食代，贈答品代等
	損 害 保 険 料	円	業務用自動車等の損害保険料
	修 繕 費	円	業務用自動車，備品等の修理代
	消 耗 品 費	円	文房具，業務用のガソリン代等 ※注意 1
	雑 費	円	事業上の費用で他の経費に当てはまらない経費
		円	
		円	
	必要経費計（２）	円	必要経費とは，収入を得るために直接要した費用に限ります。
所得金額（１）－（２）		円	

＊減価償却費のあるかたは，下記〈表１〉を記入し，減価償却費を計算してください。（記載例，計算方法は裏面にあります）

※注意 1：使用可能期間が１年未満か取得価額が１０万円未満の什器備品の購入費は，消耗品費になります。

〈表 1〉

減価償却資産の名称	数量	取得年月	取得価額	耐用年数	事業割合
		年      月	円	年	%
		年      月	円	年	%
		年      月	円	年	%
		年      月	円	年	%
		年      月	円	年	%

## 【記載例】

減価償却資産の名称	数量	取得年月	取得価額	耐用年数	事業割合
普通自動車(新車)	1	19 年 4 月	1,500,000 円	6 年	50%
パソコン	1	18 年 3 月	100,000 円	4 年	100%

## 【減価償却費の計算方法（定額法）】

※取得時期によって、計算方法、償却率が違うのでご注意ください。

○平成19年4月1日以降に取得したもの

取得価額 × 定額法の償却率 × 使用月数／12 月 × 事業割合 = 減価償却費

○平成19年3月31日以前に取得

取得価額の 90% × 旧定額法の償却率 × 使用月数／12 月 × 事業割合 = 減価償却費

※旧定額法分の取得価額の 95%相当額まで償却した年分の翌年以降

(期首帳簿価格(未償却残高)－1 円) ÷ 5 = 減価償却費 (均等額になります)

《上記、記載例の資産の計算例》

### 普通自動車(新車)

1,500,000 円 × 0.167 × 9 月／12 月 × 50% = 93,937 円 (①)

### パソコン

100,000 円 × 90% × 0.250 × 12 月／12 月 × 100% = 22,500 円 (②)

① + ② = 116,437 円 (減価償却費)

## 主な資産の耐用年数と償却率

固定資産の種類	耐用年数	償 却 率	
		定額法	旧定額法
軽自動車	4 年	0.250	0.250
普通自動車	6 年	0.167	0.166
コピー機、ファックス等	5 年	0.200	0.200
電子計算機（パソコン等）	4 年	0.250	0.250

〔受付および問い合わせ先〕

柏市役所 市民税課 普通徴収担当

電話番号 7167-1124 (直通)